

図書館だより

2022

9

特集 1

「それぞれの公園」

特集 2

「好きな作家のを見つけ方」

一般展示

「本とアニメとすぎなみと」

YA 展示

「考える力」

新刊紹介

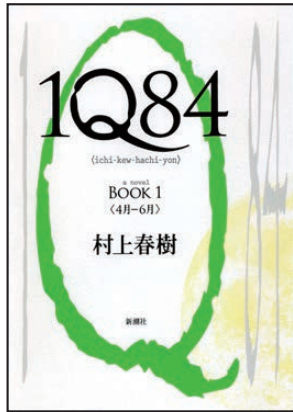
図書館員の本棚

杉並区立中央図書館



それぞれの公園

緑や樹々、遊具やベンチがあるいつもの公園。そんないつもの風景も、見る人によってそれぞれ違って映るのかもしれませんが。秋の気配が深まるこの季節、そっと本の中の公園をのぞいてみませんか。



『1Q84 Book1 a novel 4月 - 6月』

村上 春樹／著
新潮社 2009.5
請求記号：913.6ムラ



20年越しに再会を果たす天吾と青豆は、公園の空に月が2つ浮かぶ少々奇妙な世界に紛れ込んでしまった！？



『小説 言の葉の庭』

雨の日の美しい公園で偶然出会い、しだいに心を交わしていく二人。
ロマンティックな新海誠ワールドをどうぞ。

新海 誠／著
汐文社 2018.12
請求記号：913シ (児童コーナー)



『ムーン・パレス』

伯父が亡くなり、他に身寄りのない孤児となったフォッグ。貯金も使い果たし、公園で残飯を漁る生活が始まるが……。

ポール・オースター／著
柴田 元幸／訳
新潮社 2010.12
請求記号：BR オ

好きな作家の見つけ方

本を読む上での楽しみの一つは、好きな作家から別の作家にたどり着き、読んでみたらそれも好きになった、という出会いにあります。国も時代も違う作品たちを繋ぐものは、実は読んでいる私たちなのかもしれません。

作家の「好きな作家」から探してみる



『イーハトーボゆき軽便鉄道』

別役 実／著
リプロポート 1990.1
請求記号：910.28 ミ

サミュエル・ベケットの影響を受け、日本の不条理演劇を確立した劇作家・別役実。そして宮沢賢治の大ファン。本書は宮沢賢治の世界を独自に解釈した読み応えのあるエッセイです。

装幀家から探してみる

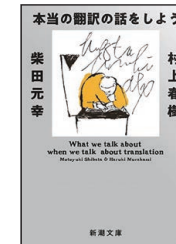


『装幀談義』

古井由吉など多くの作家の装幀を手がけた、菊地信義によるエッセイです。

菊地 信義／著
筑摩書房 1986.2
請求記号：022 キ

翻訳家から探してみる



『本当の翻訳の話しよう 増補版』

村上春樹、柴田元幸による翻訳についての対談集。翻訳者ならではのマニアックな会話が繰り広げられています。

村上 春樹／著
柴田 元幸／著
新潮社 2021.7
請求記号：BY ム

1階 一般展示コーナー特集

本と アニメと すぎなみと

8月5日(金)～10月2日(日)



先月に引き続き、次の巡回先へ繋げます。12月下旬にはリニューアルオープンされる杉並アニメーションミュージアムを、図書館も応援しています。

2階 YA コーナー特集

考える力

9月2日(金)～11月3日(木)



これからの多種多様に進化していく時代には、自分の頭で考えることが「自分の力」になることでしょう。先人の言葉を本で学ぶことで、自分の新たな進歩へとつなげてみてください。

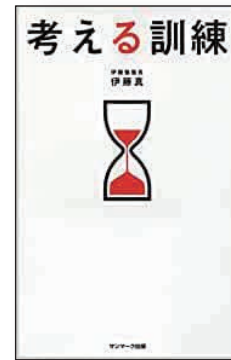


『アニメ大国の神様たち 時代を築いたアニメ人インタビューズ』

杉並アニメーションミュージアム名誉会長鈴木伸一氏をはじめ、アニメの脚本家、美術監督、演出などを手がけた達人総勢35人が語る制作当時のエピソード集。巻末にある本書に登場する人物、アニメ作品の一言解説も見逃せない。

三沢 典丈／著
中川 右介／監修

イースト・プラス 2021.1
請求記号：778 ミ



『考える訓練』

横に広げて考える横展開。深く掘り下げる縦展開。相手の目、第三者の目、鳥の目、虫の目など様々に視点を変えて考えてみる。本書では「考える力」をつけることの意味を教えてください。

伊藤 真／著
サンマーク出版 2015.8
請求記号：141.5 イ



『アニメーション文化55のキーワード』

特記すべきは「町おこし、村おこし」のキーワード。サブタイトルに地域振興への活用とあり、アニメやキャラクターの発信地・地域とつながるケースとして「杉並アニメーションミュージアム」が紹介されている。これは一つの文化なのだ。

須川 亜紀子／編著
米村 みゆき／編著

ミネルヴァ書房 2019.4
請求記号：778 ス



『自分で考えよう』

世界を知るための哲学入門』

考えるってどういうこと？
哲学的な問いをどんな発展させてみよう！

ペーテル・エクベリ／作
スヴェン・ノードクヴィスト／絵
枇谷 玲子／訳
晶文社 2016.10
請求記号：130 エ



『おおきく考えよう 人生に役立つ哲学入門』

哲学者達の言葉から、生きるヒントを得られるかも！

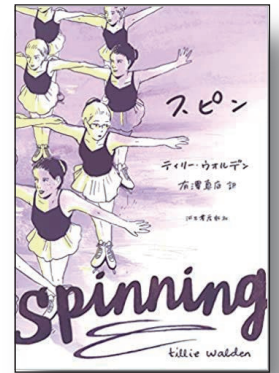
ペーテル・エクベリ／作
イエンス・アールボム／絵
枇谷 玲子／訳
晶文社 2017.10
請求記号：100 エ

図書館員の本棚



『スピン』

ティリー・ウォルデン／著
有澤 真庭／訳
河出書房新社 2018.2
請求記号：726.1ウ



フィギュアスケートを題材にした物語が好きで、『スピン』というタイトルと、少女スケーターがイラストの表紙に惹かれてページをめくった。

5歳から12年間、フィギュアとシンクロスケートの選手だったアメリカ人女性の著者が、練習と試合に明け暮れた少女時代を振り返る長編漫画。スケート大好き少女が大技を武器にライバルと競い合い、世界の頂点を目指すといった、日本的なスポ根漫画とは一味違う。

リンクや学校、家庭での人間関係、自身のセクシャリティ、スケートをする意味など、10代ならではの悩みや苦しみが、葛藤が素朴な絵柄で繊細に綴られていく。演技中の心情を吐き出すモノログには胸が詰まり、読むのが辛くなる場面もあった。様々な出来事を経て自分の生きる道を決め、前に進み始めた少女は、スポ根とは違う形の勝利を手にしたのではないかと。各章の扉に描かれる、ジャンプやスピンなどの技へのコメントに、選手の本音が垣間見えて興味深い。



中央図書館に入った 新刊紹介



『古地図と地形図で発見！ 鎌倉街道伝承を歩く』

荻窪 圭／著
山川出版社 2022.7
請求記号：291.3 オ



古地図と地形図で伝承を歩く鎌倉街道散歩入門書。古都鎌倉に残る古道、代表的な鎌倉街道「上道」、都内に残る鎌倉街道伝承をたどりながら、鎌倉街道の謎解きを楽しむ。

『その本は』

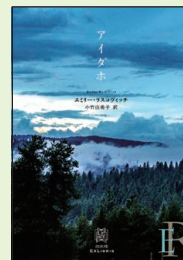
又吉 直樹／著
ヨシタケ シンスケ／著
ポプラ社 2022.7
請求記号：913.6 マタ



本の好きな王様が、2人の男を城に呼び、「世界中をまわって『めずらしい本』の話聞いてきてくれ」と言った。旅に出た2人の男は、又吉直樹とヨシタケシンスケによる、笑えて泣けて胸を打たれる、本にまつわる物語。

『アイダホ』


エミリー・ラスコヴィッチ／著
小竹 由美子／訳
白水社 2022.8
請求記号：933 ラ




記憶は消えても、悲しみは消えない。ばらばらになった家族のためにできるのは、断片を繋ぎ合わせ、思いを巡らせることだけ。母親による子殺しという衝撃的な事件を核に、後戻りできない人生の有り様を静謐な筆致で描く。

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	 6	 7	8	9	10
11	12	 13	 14	15	16	17
18	19	 20	 21	22 一般映画会	23	24
25	26	 27	 28	29	30	

: おはなし会

: あかちゃんタイム

開館時間

月～土 9:00～20:00

日・祝 9:00～17:00

休館日 第1・第3木曜日

一般映画会

『どんぐりと山猫／注文の多い料理店』

9月22日(木)

午前10:00～ 午後2:00～

定員30名(先着順)

杉並区立図書館は、10月3日(月)
～10月6日(木)の期間、図書館
システムの更新作業及び機器入替に
伴い、区内全館を臨時休館します。

新型コロナウイルス感染防止の為
マスク着用をお願いいたします。

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

所在地

〒167-0051

杉並区荻窪3-40-23

☎ 03-3391-5754

公式HP



図書館だより

2022年9月1日

杉並区立中央図書館 発行